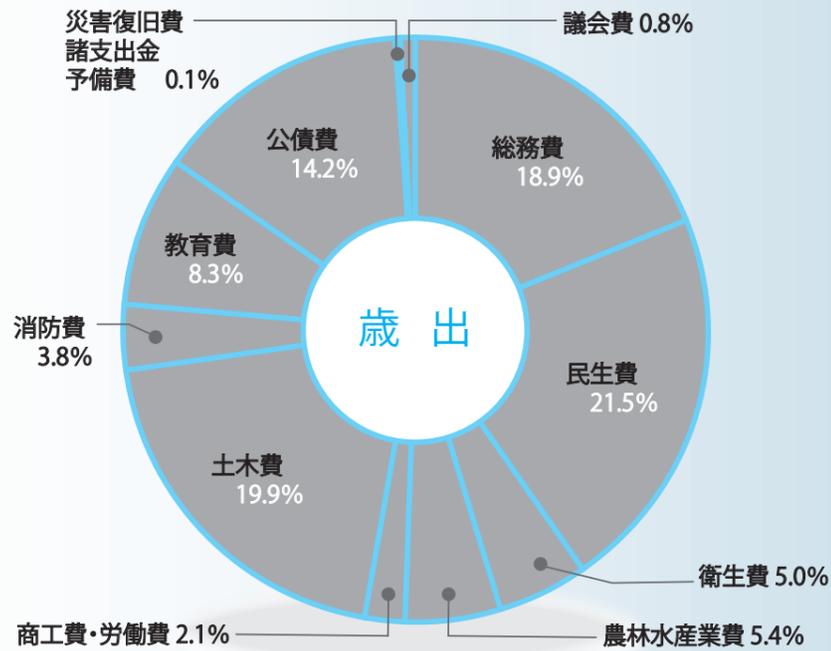


【図2】歳出



歳出 (町の支出)

目的別の歳出内訳は、図2のとおりとなっています。児童、高齢者、福祉、医療費助成などに要する民生費が18億5,869万9千円(21.5%)と最も多く、次いで道路や公園、公営住宅の整備などに要する土木費が17億1,724万8千円(19.9%)、職員給与や庁舎などの施設管理に要する総務費が16億3,256万1千円(18.9%)の順になっています。

— 令和2年度予算の概要 —

予算総額

139億6,581万8千円



【問い合わせ】

町経営企画課行政経営グループ ☎73-7503



令和2年度一般会計、6つの特別会計および2つの事業会計の予算が令和2年第1回栗山町議会定例会で可決されましたので、その概要をお知らせします。

町全体の予算総額は139億6,581万8千円で、前年度と比較し1億4,657万9千円(1.1%)の増となりました。主に中央団地2棟16戸の新築や、5カ年計画の3年目となる中心市街地区再開発などの都市基盤事業、災害時の避難所でありますカルチャープラザへの非常用電源設備の整備や、商店街の賑わい創出を目的としたまちなかレストラン運営事業などの予算が計上されました。

【特別会計の概要】

特別会計は特定の事業目的のために一般会計と区分した会計で、町には6つの特別会計があります。本年度の特別会計予算の総額は33億8,233万円で、前年度と比較し9,391万円(2.9%)の増となりました。【表1】

主な増加要因は、介護保険特別会計において介護サービス給付費の増によるものです。

【事業会計の概要】

事業会計は、民間企業と同様の経理方法により運営している会計です。町の事業会計は、水道会計、下水道会計の2つの会計があり、本年度の事業会計の総額は19億4,548万8千円で、前年度と比較し7,433万1千円(3.7%)の減となりました。【表1】

主な減少要因は、企業債償還金の減によるものです。

一般会計予算 86億3,800万円の内訳

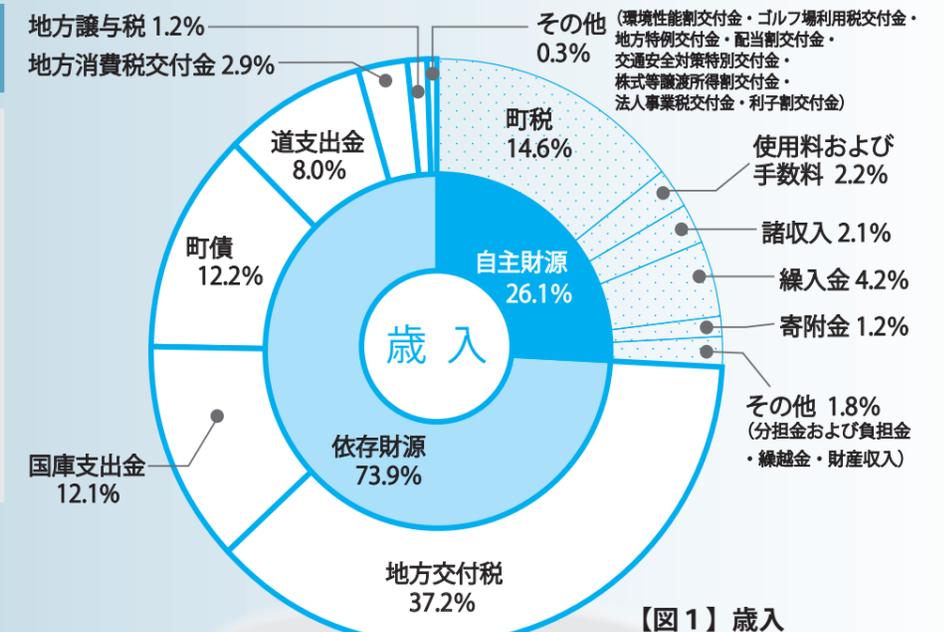
町の一番大きな会計であり、福祉、教育、産業などの幅広い事業を行う一般会計は、86億3,800万円で、前年度と比較し1億2,700万円(1.5%)の増となりました。【表1】

【表1】各会計予算の概要

区分	令和2年度	令和元年度	増減	対前年比(%)
一般会計	86億3,800万円	85億1,100万円	1億2,700万円	1.5
国民健康保険特別会計	14億6,361万円	15億373万円	△4,012万円	△2.7
北海道介護福祉学校特別会計	1億817万円	1億2,239万円	△1,422万円	△11.6
介護保険特別会計	14億8,783万円	13億9,761万円	9,022万円	6.5
後期高齢者医療特別会計	2億6,102万円	2億738万円	5,364万円	25.9
住宅団地造成事業特別会計	2,845万円	2,954万円	△109万円	△3.7
工業団地造成事業特別会計	3,325万円	2,777万円	548万円	19.7
水道事業会計	7億7,608万4千円	7億8,618万6千円	△1,010万2千円	△1.3
下水道事業会計	11億6,940万4千円	12億3,363万3千円	△6,422万9千円	△5.2
合計	139億6,581万8千円	138億1,923万9千円	1億4,657万9千円	1.1

歳入 (町の収入)

歳入は、町税が前年比0.5%増の12億5,953万6千円、地方交付税が前年比1.9%増の32億1千万円、町債が前年比2.7%増の10億5,471万4千円となりました。国や道からの補助金などによる依存財源の割合は73.9%で、歳入の7割以上が国や道に依存している構造となっています。【図1】



【図1】歳入

今年度の主要事業

生活環境

安心して暮らせるまちづくり

- 伏古斎苑火葬炉を更新
(南空知葬斎組合負担金施設整備分)
1,008万7千円
- カルチャープラザに非常用電源設備を整備
3,223万円
- 災害時における北海道との通信設備(北海道総合行政情報ネットワーク)を更新
3,465万円
- 第3分団第1部2号車庫庫を新設(南空知消防組合負担金)
588万円
- 高齢ドライバーの運転免許証自主返納を支援
279万9千円
- JR栗山駅とオオムラサキ館に防犯カメラを設置
1,386万円

教育

人々が輝くまちづくり

- 給食センター設備、給食用備品を更新
1,914万8千円
- 北海道介護福祉学校の学生募集対策を強化
学生募集対策アドバイザー活用や卒業生の協力による学生募集、広報活動の充実、福祉や介護施設との連携強化
639万3千円



産業

賑わいと活力あるまちづくり

- 計画的な町有林の管理と民有林の整備を支援
3,502万7千円
- まちなかレストラン運営事業を推進
725万1千円
- ものづくりDIY工房の導入・活用に向けての試行運営と担い手人材の育成を推進
1,184万9千円
- シェアサイクルの実証実験を実施
51万円

都市基盤

快適で暮らしやすいまちづくり

- 町道の改良や橋梁の補修工事を実施
万年橋補修工事、町道区画線工事、雨煙別第5支線舗装工事など
1億5,371万円
- 町営バス運行管理により交通弱者の移動手段を確保
町内のイベント開催時に臨時便を試験運行など
807万3千円
- 都市間交通アクセスを確保するため、民間バス路線への助成、JR室蘭線沿線自治体との協議を実施
688万1千円
- 公営住宅の整備事業を実施
中央団地新築工事2棟16戸など
4億2,383万円
- 雨煙別川にサケ・マスの産卵床を設置
606万6千円
- 中心市街地区(中央1〜3丁目)の再開発事業を実施
中央4線道路改良工事、元町通り道路改良工事など
3億7,860万円

地域経営

みんなが主役のふるさとづくり

- 都市公園施設長寿命化計画を策定
900万円
- 行政情報システムの運用により事務効率化と行政サービス向上を推進
4,292万8千円
- 国勢調査を実施
756万1千円

医療・保健・福祉

健康に暮らせるまちづくり

- 図書館の設備などを修繕
屋上防水工事、ボイラー部品交換など
1,984万円
- ハサンベツ里山環境の保全・再生活動を支援
ハサンベツ里山納屋改修工事、ハサンベツ里山計画実行委員会20周年事業
1,272万1千円
- くりやまマラソン大会の運営を支援
90万6千円
- プロスポーツチームの合宿運営を支援
23万7千円
- 栗山水泳プールのろ過設備を更新
220万円
- スキー場のロッジ、リフトを撤去
858万円
- 近隣のスキー場と連携し、子どもたちのスキー環境を維持
79万6千円
- 泉記念館の茅葺屋根を修繕
473万6千円
- 歴史的建造物等の保存継承を支援
500万円
- 妊娠期の交通費など出産に係る費用を助成
1,80万6千円
- 子育て支援センターにエアコンを設置
1,07万8千円
- 児童センターの屋上防水工事を実施
580万8千円
- 高齢者の保健事業と介護予防事業を一体的に実施
2,562万円



詳しい情報は別冊資料をご覧ください。

今月号に掲載しました令和2年度予算概要のほか、より具体的な予算内容をまとめた冊子「知っておきたい! まちの予算~令和2年度予算説明書~」を作成しました。

冊子は、下記の施設窓口に配置しているほか、町ホームページでも掲載しています。

- ・役場新庁舎1階ロビー
- ・カルチャープラザ「Eki」
- ・総合福祉センター「しゃるる」
- ・農村環境改善センター
- ・南部公民館

また、ご希望の方には配布も行っています。

ご希望の場合は、お手数ですが下記までご連絡ください。

【問い合わせ】

町経営企画課行政経営グループ
☎ 73-7503

